

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392400186
事業所名	グループホーム RU・RU・RU

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	近所の人から作品(折り紙など)をもらい、ホーム内に飾るなどの交流がある。また、おどり、民謡太鼓などのボランティアが定期的に来訪している。地域の盆おどり大会に参加したり、資源回収に参加して地域との交流を図っている。ホームの一周年では、チラシを配り近隣の人にホームに来てもらい、認知症のことを知ってもらう機会を設け、30名ほどが集まった。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	年6回行われ、主な出席者は市役所職員、包括支援センター職員、区長、民生委員、家族などである。事故やヒヤリハット報告を詳しく発表することにより、出席者から意見をもらったり、反省点を挙げ環境を整え、改善につなげている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	区民展に利用者が作成した編物や小物を展示し、見学に出かけている。包括主催の「見守りネットワーク」に加入したり、市が多種業者を集めて行なわれる「地域ケア会議」に出席するなど連携を取っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	2ヶ月ごとの家族交流会は、ほとんどの家族の参加が有り、楽しい時間を過ごして、家族間の連携も深まってきている。利用者の馴染みの場所や物を家族に聞き、個別支援に活かしている。家族からの意見や要望は職員間で共有し、迅速に対応している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価						○	○				